



麻疹(はしか)の流行に注意してください



今年に入り、海外からの帰国者と接触した人や海外渡航歴がある人が麻疹に感染したなどの感染報告が相次いでいます。

麻疹とは…

麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。

感染経路は、**空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播し、その感染力は非常に強く**、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ 100%発症します。一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

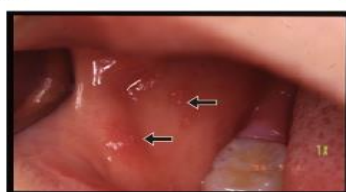
感染すると 10 日前後の潜伏期を経て 38℃前後の発熱、咳・鼻水などの気道症状、結膜炎に続き、口内の頬粘膜にできる白い斑点(コプリック斑)や全身の発疹が出現します。発疹は顔面から出始め、身体全体に広がっていき、その後褐色の色素沈着がしばらく残ります。通常 7～10 日間程度で症状は徐々に回復しますが、肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者 1,000 人に 1 人の割合で脳炎が発症すると言われています。

●麻疹の発疹とコプリック斑



4病日

8病日



コプリック斑

<https://medical.jiji.com/medical/023-1025-01>

感染力が非常に高いため手洗い、マスクのみでは予防できず、2回のワクチン接種が有効な予防法です。年代によって接種をしていない、または1回しか接種をしていない可能性があります。感染歴がない方は予防接種記録をご確認いただくか、医療機関での抗体価検査で免疫状態を調べることができます。**当院でも 4/1 より麻疹抗体検査がオプションとして追加されました。**ご不安がある方はご検討ください。